

モールライト(屋外用)

保管用

灯具品番	器具形状	適合ランプ	適合オプション		適合ポール
YAG43270	丸タイプ 下半分透明 ポリカーボネートグローブ	MT150CE-LW-K MT70CE-LW-K	YKG40245 グレアカットルーバー	YKG40241 片側遮光板	トクポール XY4550CHN YD4549CHNK
YAG43271	丸タイプ 下半分乳白 ポリカーボネートグローブ				
YAG43272	逆円錐タイプ 下半分透明 ポリカーボネートグローブ		YKG40245 グレアカットルーバー	YKG40242 片側遮光板	
YAG43273	逆円錐タイプ 下半分乳白 ポリカーボネートグローブ				

※アーム・ポールの取扱説明書は別途アーム・ポールに添付しております。必ずご参照ください。
器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

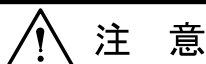
工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



警告

- 施工は取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると発火・感電・落下・ポール転倒の原因となります。
- 接地工事(D種接地工事)を確実に行う。
接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 器具の改造は、絶対に行わない。発火・感電・落下の原因となります。
- 振動や衝撃の多い場所(橋や高架上等)、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地域では使用しない。
発火・感電・落下・ポール折れの原因となります。
- 安定器別置型です。使用するランプ、電圧、周波数を確認の上、適正のものを選ぶ。
ランプの破裂・発火の原因となります
- ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用する。
ランプの破裂・発火の原因となります。
- 上向取付専用器具です。下向き、横向きには取付けしない。
浸水による感電・発火の原因、器具の落下の原因となります。
- 口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。接続に不備があると感電の原因となります。
- グローブは樹脂製ですので、衝撃が加わると破損します。ご注意ください。
- かけやひび割れの発生しているグローブは使用しない。グローブ落下の原因となります。

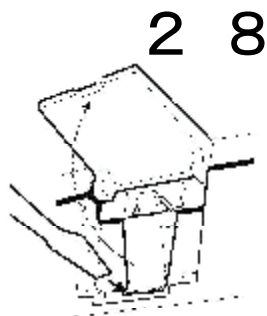
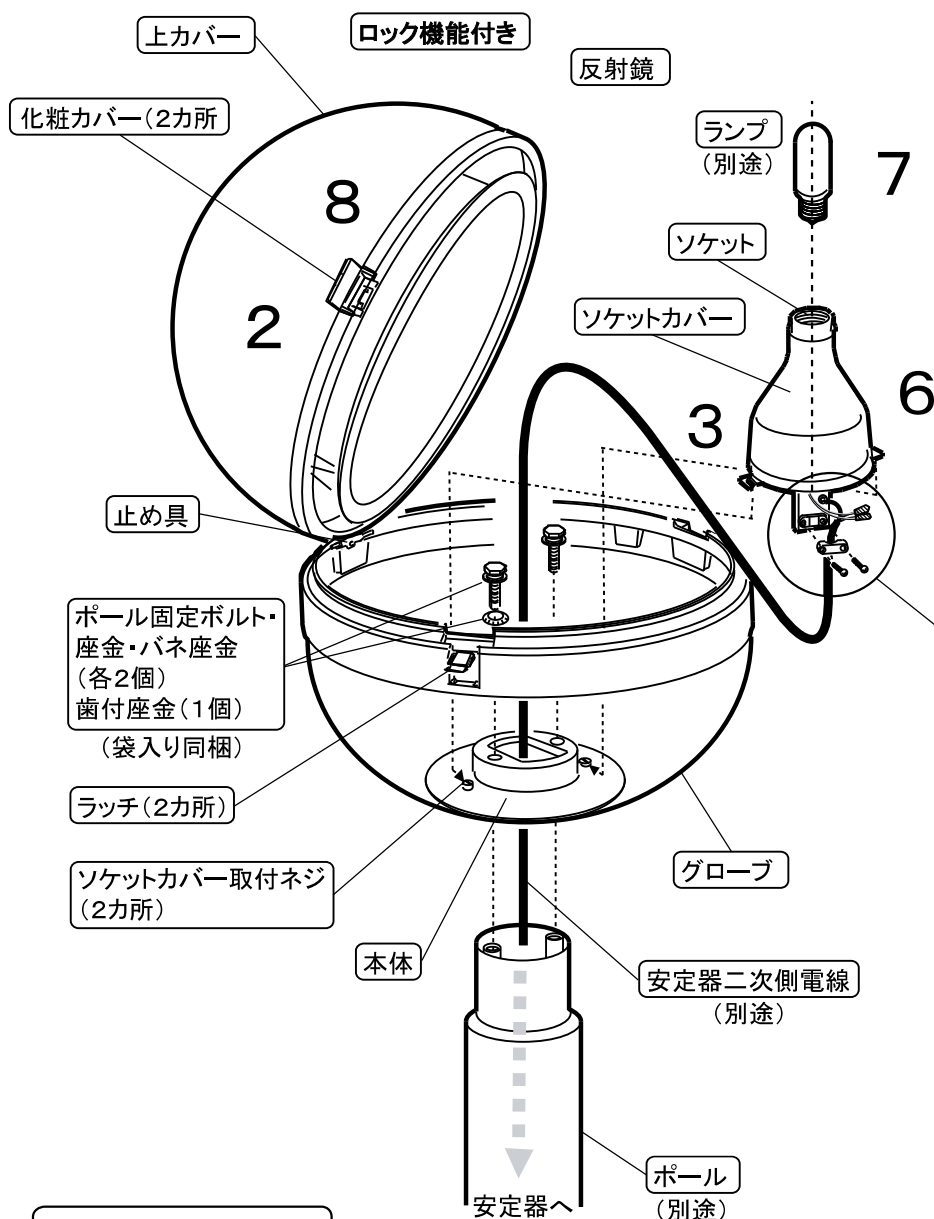


注意

- この器具は一般屋外用(防雨型)です。それ以外の場所では、使用できません。
発火・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)以外の電源で使用しないでください。感電・発火の原因となります。
- ポールにはしごをかけての施工や、バケット車の使用できないような狭い場所では使用しないでください。
ポールのキズつき、傾き、施工中によるけがの原因となります。
バケット車での施工、メンテナンスをお薦めします。
- 周囲温度 35℃以上での使用はしないでください。又、施工時以外の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。
不点や発火の原因となります。

各部のなまえと取付けた

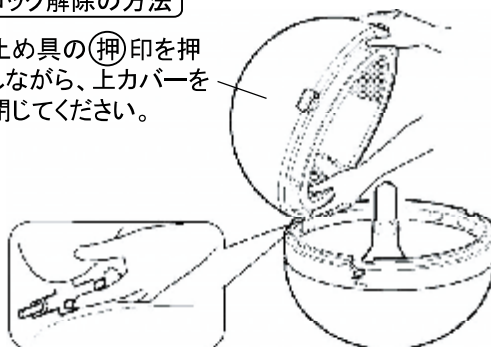
図は丸タイプ(YAG43270, YAG43271)での取付けたの事例ですが、逆円錐タイプ(YAG43272, YAG43273)でも同様です。



- ①化粧カバー(2カ所)をマイナスドライバー等で開ける。
- ②中にあるラッチ(2カ所)をマイナスドライバー等で解除する。

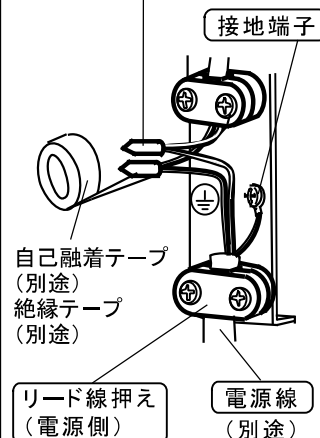
ロック解除の方法

止め具の(押)印を押しながら、上カバーを開けてください。



2

接続部をスリーブ等で結線後、自己融着テープで処理し、絶縁テープでテーピングする。



電源側のリード線押えは電線の種類によって使い分けて下さい。

リード線押え(電源側)の使い方

◎丸型ケーブルの場合

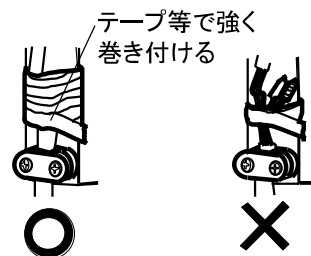


梱包時は丸型ケーブル止めの状態になっています。
外径(φ9.6mm~φ13mm)

◎平型ケーブルの場合



外径(6.2mm×9.4mm
~7mm×15mm)



圧着スリーブ等で結線後テーピングで十分に絶縁処理したのち線のかみ込み防止のため、余った線をソケット台にテープ等で固定してください。



警告

施工は取扱説明書にしたがい確実にこなう。
施工に不備があると落下、感電、発火の原因となります。

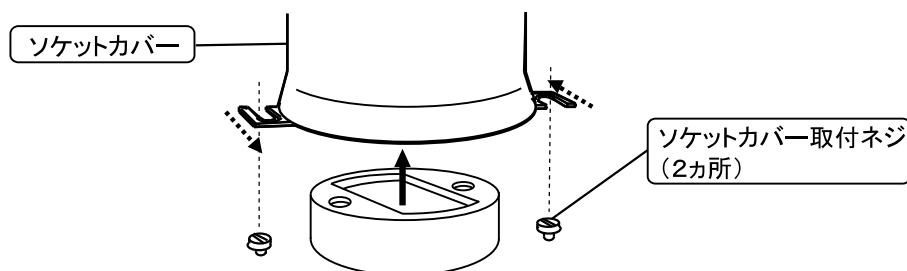
1 ポール・アームに電源線・アース線を通す

・電線は3芯ケーブル(Φ1.6、2.0、3.5mm²以下)をご使用ください。

2 化粧カバー(2カ所)を開け、中にあるラッチ(2カ所)を解除し、上カバーを開ける

・上カバーには、戻り防止のロック機能がついています。ロックがかかり、上カバーが開いた状態になっている事を手で確認してから次の作業を行ってください。

3 ソケットカバー取付ネジをゆるめてソケットカバーを取り外す



4 本体をアーム・ポールに取付ける

・ポール固定ボルト(2本)を使用して確実に締め付け固定してください。
必ず、どちらか1本のポール固定ボルトに歯付座金を入れてください。
不備がありますと落下の原因となります。

5 ソケットカバーからでている口出し線に安定器二次側電線を結線する

・接地端子(圧着端子付)を使用してD種(第3種)接地工事を行ってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。
・安定器二次側電線及びアース線はケーブルのシース部をリード線押えでしっかりと固定してください。
・ケーブルの押え量はケーブル外径の1/4程度としてください。
押え込みすぎると絶縁破壊による感電の原因となります。
・口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。また、線のかみ込み防止のため、余った線を結線金具にテープ等で固定してください。
不備がありますと感電の原因となります。

6 ソケットカバーを固定してください

・3と逆の方法で固定します。
線のかみ込みにご注意ください。漏電や感電の原因となります。
不備がありますと落下の原因となります。

7 ランプを取付ける(ランプ交換)

・必ず適合ランプを使用してください。
ランプ交換をするときは、必ず電源を切ってください。
電源が入った状態でランプ交換されると点灯しない場合があります。

8 上カバーを閉じる

・ラッチ(2カ所)を固定し、化粧カバー(2カ所)を閉めてください。
止め具の(押)印を押しながら、上カバーを閉じてください。
止め具を押さずに上カバーを閉じると部品の破損の原因となります。
不備がありますと浸水・落下・感電の原因となります。

安全に関するご注意



警告

- 器具を改造しない。感電・発火の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のまま使用しない。発火・感電の原因となります。異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事に相談する。
- グローブは樹脂製ですので、衝撃が加わると破損します。ご注意ください。
- かけやひび割れの発生しているグローブは使用しない。
- ランプ交換は、器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上行なう。
ランプ破裂・発火の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行なう。
やけど・感電の原因となります。



注意

- ランプ交換の際には、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実に行ってください。
不備があると、落下・感電・発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

1: 保証について

この商品の保証期間は1年間です。

但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2: 保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

3: 補修用性能部品の保有期間

弊社はこの照明器具の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お手入れ・ランプ交換



注意(必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。)

- 器具の清掃について.....汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナーやベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について.....本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
(パナソニック製ランプをご使用ください)

お客様へ

ランプ交換など保守のために、下表内容をご確認の上、適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

〈施工記録〉

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		
使用安定器品番		